

# 企業最前線

BUSINESS FRONT LINE

福岡ロジテック株式会社

## 「帰り荷事業」の拡大で 8期連続増収を達成

貨物自動車運送を手がける福岡ロジテック(株)(福岡県宇美町)は、九州地区から大阪への帰り荷を引き受ける「帰り車」事業の拡大で8期連続の増収を達成した。同社の永山浩二・代表取締役社長に話を聞いた。

### ランチェスター経営の手法で事業再構築

同社は当初、顧客のさまざまなニーズに対応するため、自社でトレーラーや冷凍車を保有し、幅広く運送事業を展開していたものの、それぞれの分野に特化した運送業者との競合で売り上げは伸び悩んでいた。そのため、ランチェスター経営の手法を取り入れた事業再構築に取り組んできた。大阪地区—九州間の貨物量は、九州から大阪地区への貨物量の方が少ないため、大阪地区への帰り荷が確保できず、空で帰る車が少なくないことに着目し、備車部門の拡大を図ってきたという。

### 1日100台の備車を引き受け

永山社長は、大阪などの運送業者組合の会合などに積極的に参加し、九州からの帰り便の帰り荷引き受けを交渉してきた。名刺を交換した業者には、礼状のほか定期的にDMを送付するなどして、備車先は着実に増えていった。

「自社保有の車両は約40台で、この5年間変わりませんが、大阪地区への帰り荷の受注は大幅に増えています。大阪の運送会社から依頼があった際には、お礼とともに弊社の担当者、荷物などの内容をFAXで送信するなど、きめ細かな対応を実践してきました。現在では、1日100台程度を備車として引き受け、売り上げの7割を占めるまでになりました」と永山社長。



「備車部門を9割にまで拡大したい」と語る永山社長

プロのテレアポインターを活用した営業開拓により、3年で大手メーカーなど約60社の新規顧客を獲得し、備車も積荷も増える好循環を維持している。

社員教育にも注力している。ある配車担当者の電話対応を聞いていた永山社長は、電話対応の遅さや言葉遣いなどの基本ができていないことを痛感したという。これをきっかけに、社員全員で敬語の使い方など言葉遣いの基本から正していこうと、プロ用のマニュアルによる社内研修や講師とのマンツーマン形式の電話を使った訓練などを行うほか、朝礼でマニュアルの読み合わせを実施している。

### 備車部門を9割にまで拡大

「将来は、備車部門を9割にまで拡大し、大阪—福岡間の帰り車市場のトップを目指す計画です。今後も、「親切が先、商いは後」を企業理念として、お客様から大切な荷物を安心してご依頼いただけるよう、高品質のサービスが実現できるよう取り組んでいきます」と永山社長は語る。

### 会社概要

商号	福岡ロジテック株式会社
企業コード	800572072
所在地	福岡県糟屋郡宇美町井野229-1
代表	永山 浩二氏
電話	092-932-5800
設立	平成10年6月
資本金	1500万円
事業内容	貨物自動車運送
URL	<a href="http://www.fukuokalogitec.jp/">http://www.fukuokalogitec.jp/</a>